

【へブル人への手紙12章】

「わが子よ。主の懲らしめを軽んじてはならない。
主はその愛する者を懲らしめ、受け入れるすべての子に、
むちを加えられるからである。」(へブル12:5、6)



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:D大重 勝裕

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2013.7.21 No.746

今年のみ言葉

天よ。耳を傾けよ。私は語ろう。
地よ。聞け。私の口のことばを。
私のおしえは、雨のように下り、
私のことばは、露のようにしたたる。
若草の上の小雨のように。
青草の上の夕立のように。

私が主の御名を告げ知らせるのだから、

栄光を私たちの神に帰せよ。

主は岩。主のみわざは完全。まことに、主の道はみな正しい。
主は真実の神で、偽りがなく、正しい方、直ぐな方である。

申命記32:1~4



主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://tlcccfrh.astone-blog.jp/>

私達が台湾宣教している時、大きな訓練を受けました。日本からの経済的なサポートで宣教は支えられていたのが、その送金が遅れ始めたのです。その時は非常に苦しく、悔い改めたり、断食の祈りをしたりしました。(もっと感謝と賛美の祈りをしていればよかったのですが、、、)しかし、それは力となり、かえって主のみわざが起こることを多々経験しました。癒し、不思議、奇跡も体験しました。やがて全く来なくなり、その代わりに御言葉が与えられ(エレミヤ33:3)祈る中で、日本に帰ることを導かれました。訓練を通して、悔い改め、祈り、御言葉を頂き、感謝と賛美をすることなど多くの学びをすることが出来ました。信仰が非常に強められた経験であり、その時はとてもきつい思いをしましたが、それからの信仰生活になくはならない礎を築かれ、神様がおられ、求める者に報いて下さるお方であるという確信を受けたのです。

天のお父様は、神の子ども達をただ可愛いがるのではなく、天の御国にふさわしい者になるように訓練してくださるのです。人間の父親でも、自分が良いと思うままに私たちを鍛えますが、「霊の父は、私たちの益のため、私たちをご自分の聖さにあずからせようとして、懲らしめるのです。」(12:10)

アスリートも、オリンピックに出る為に、贅肉を落とし、筋肉をつけて鍛錬するのは、金メダルという栄冠に輝くためですが、私達はもっと永遠の素晴らしいのちの冠を受ける為に、この世に於ける不必要なものを一つ一つ取り除かれます。サルが、ツボに手を突っ込んで、中のピーナッツを手いっぱい掴んでいるので、ツボの口から手を抜くことが出来ないのですが、ピーナッツを手放せばすると手は抜けます。私達も、多くの“ピーナッツ”(この世の欲とか富、名誉等)を掴み、手が抜けられない!と汗だくになって頑張っている光景が目に見えます。他人の事は冷静に見えても、自分の事は案外見えていないことが多いです。

信仰を神様が鍛錬して下さっています。しかも、苦しみながら訓練を受けるのではなく、感謝しながら、賛美しながら、幼子の様に神様の最善のご計画を期待しながら忍耐し、訓練を受けましょう。(勿論必要な悔い改めをする必要がありますが)私達が過去を振り返り、苦しい訓練の後の方が、成功した時よりも学びがあり、実力がついて、有益だということを誰しも経験しておられるでしょう。「すべての懲らしめは、そのときは喜ばしいものではなく、かえって悲しく思われるものですが、後になると、これによって訓練された人々に平安な義の実を結ばせます。」(12:11)

神の試練や訓練は、旧約時代は裁きであり怒りでしたが、新約時代には神神との正しい関係が築けるための愛のムチであり、交わりを濃くする為の道です。神の愛ゆえの訓練を喜んで受ける者となりましょう。

*皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意ください。
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。